

3 断層モデルをつくろう

製作動画



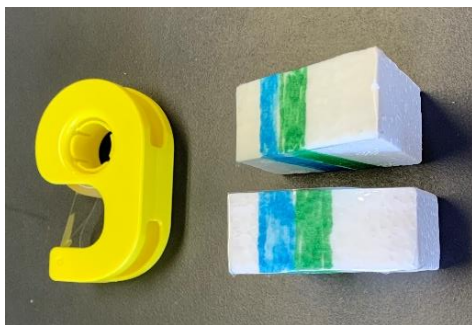
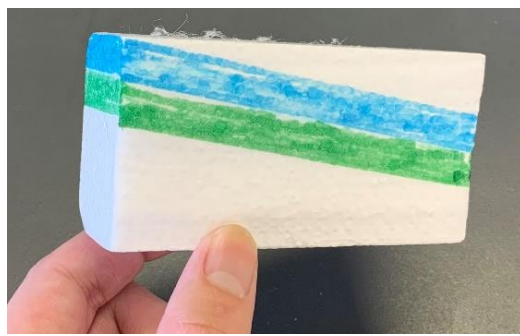
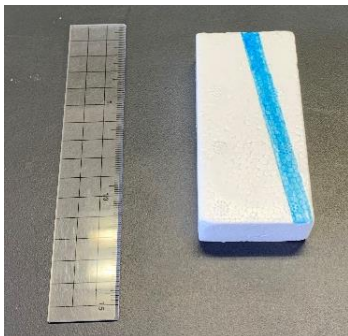
岩盤に力が加わると、岩盤は歪んで変形する。さらに力が加わり、限界に達すると岩盤が破壊され岩盤が割れてずれる。断層には、正断層や逆断層、横ずれ断層などあり、断層モデルをつくることで、実際に動かしてみることによって、どんな力がかかっているか体感することができる。

○必要な道具

発砲スチロール、スチロールカッター、色ペン、定規、セロテープ

○作成方法

- 1 発砲スチロールは縦10cm、横5cm、厚さ2.5cmで作成していますが、用途に応じて、大きさを変えて構わないです。
- 2 発砲スチロールに簡単に地層を描き加える。直線でも曲線（しゅう曲など）でもよいです。1面だけでなく、周囲に描くと立体のイメージにも繋がります。
- 3 スチロールカッターで、斜めに半分に切り、切った断面にも地層の色を加える。
- 4 切った断面にセロテープなどを付けると滑りがよく、動かしやすいです。
- 5 正断層、逆断層、横ずれ断層を実践してみる。



○使用方法やアレンジ方法

- いろいろと動かす中で、どんな力がかかるとどの断層になるか考えさせる。
- 発展的な内容として、ずれの量から Mw も考えることができる。